

トラック輸送状況の実態調査(香川県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 27 社 ・ドライバー120 名 (うち女性 1 名)
 - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日 (月) ~20 日 (日) の 7 日間

1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 67.8%。
- ・年齢は 30 歳~59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行 (走行距離 500km 以下) が 81.8%を占め、平均は 328km。

2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21~50 台が最多、次いで 11~20 台で平均 53.7 台。

3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 49.1%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 47 分で、「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が 3 時間 13 分長くなっている。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 11 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 18 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「軽工業品」や「化学工業品」で長くなっている。

4. ドライバーの拘束時間等の分析

①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 36.2%、16 時間を超える運行が全体の 16.2%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「トレーラ」、「長距離」、「軽工業品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 23.0%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 10.0%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 14.6%**あり、「大型」、「長距離」、「特殊品」の割合が高くなっている。

②【6 ページ】

- ・ 拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（香川県でも同様の傾向）。
- ・ 手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1 運行あたり平均 1 時間 47 分で、うち 1 時間超が 55.0%、2 時間超が 27.2%、3 時間超が 13.9%。
- ・ 手待ち 1 回あたりの待ち時間は、平均 1 時間 11 分、1 時間超が 32.8%、2 時間超が 12.2%、3 時間超が 6.7%。
- ・ 手待ち時間は発荷主で 1 時間 18 分、着荷主で 1 時間 19 分発生。
- ・ 時間指定がある場合でも、ない場合と同程度の手待ち時間が発生している。

5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7 ページ】

- ・ 荷役に関して書面化しているものが 75.4%、口頭で依頼されたものが 23.6%であり、事前連絡なしはほとんどなかった。
- ・ 荷役料金を収受ができているのは、書面化しているもので 88.9%、事前に口頭で依頼されたもので 67.8%。
- ・ 事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、57.9%が荷役料金を収受できていない。
- ・ 荷役料金の収受ができていない品目は、「鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品」、「再生資源・スクラップ」など。

6. 荷役、付帯作業の発生状況【8 ページ】

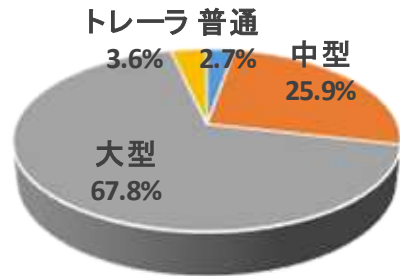
- ・ 荷役作業の発生割合は、発荷主で 44.8%、着荷主で 55.2%。
- ・ 荷役作業の平均時間は、発荷主で 52 分、着荷主で 40 分。
- ・ その他付帯作業は、「検品」、「商品仕分け」、「保管場所までの横持ち運搬」が多く、割合の高い品目は、付帯作業により差異がみられる。

7. 事業者調査結果【9 ページ】

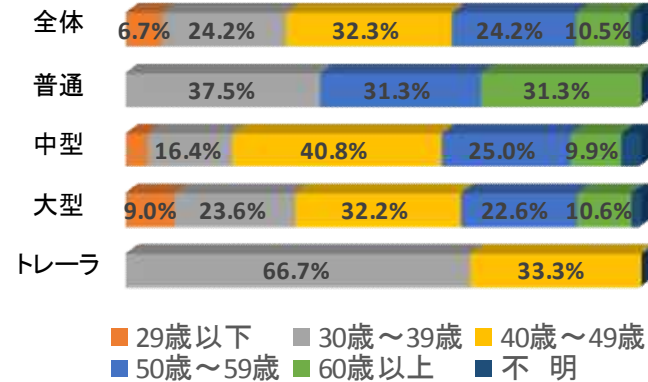
- ・ ドライバーの拘束時間、労働時間、運転時間等全ての時間について、「泊付き輸送」の方が長い傾向にある。
- ・ ドライバーは全体の 72.0%で不足しており、保有車両台数が多い事業者ほど不足感が強い。
- ・ 不足している場合の対応としては、「下請・傭車で対応」が最も多いが、「対応できず輸送を断っている」ケースも 44.4%の事業者で生じている。

1. 回答ドライバーの概要

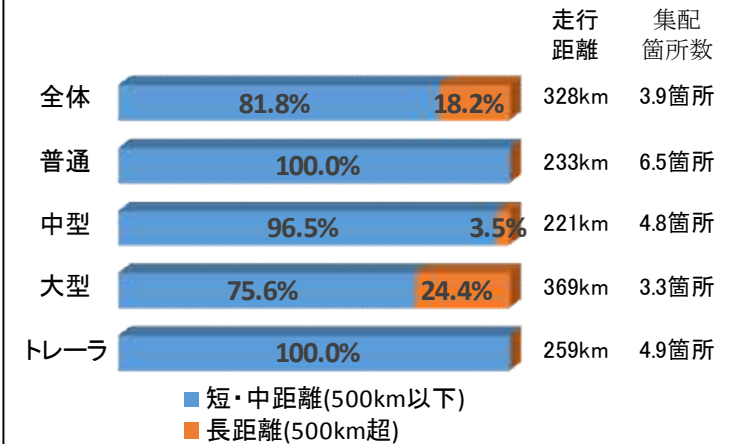
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

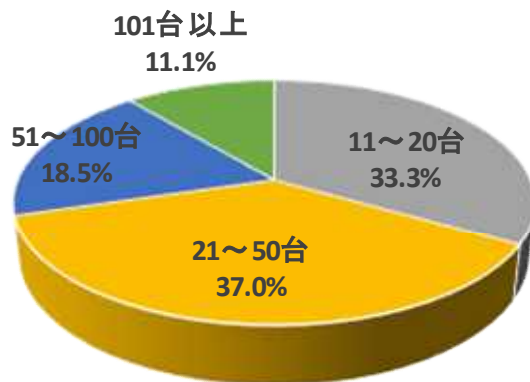


1運行における走行距離等

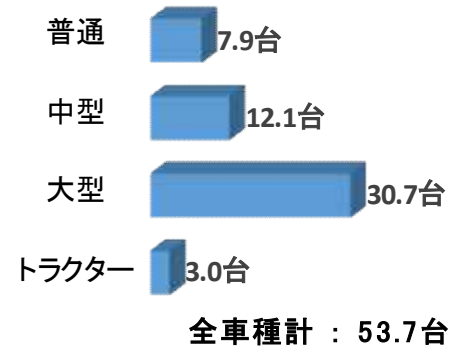


2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

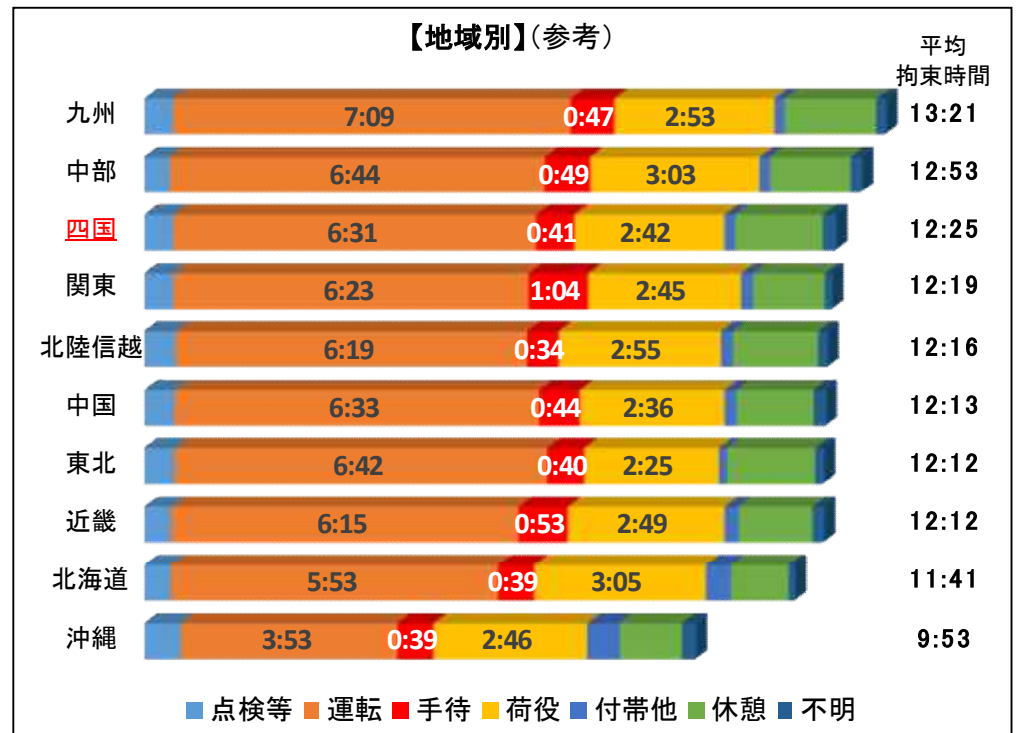
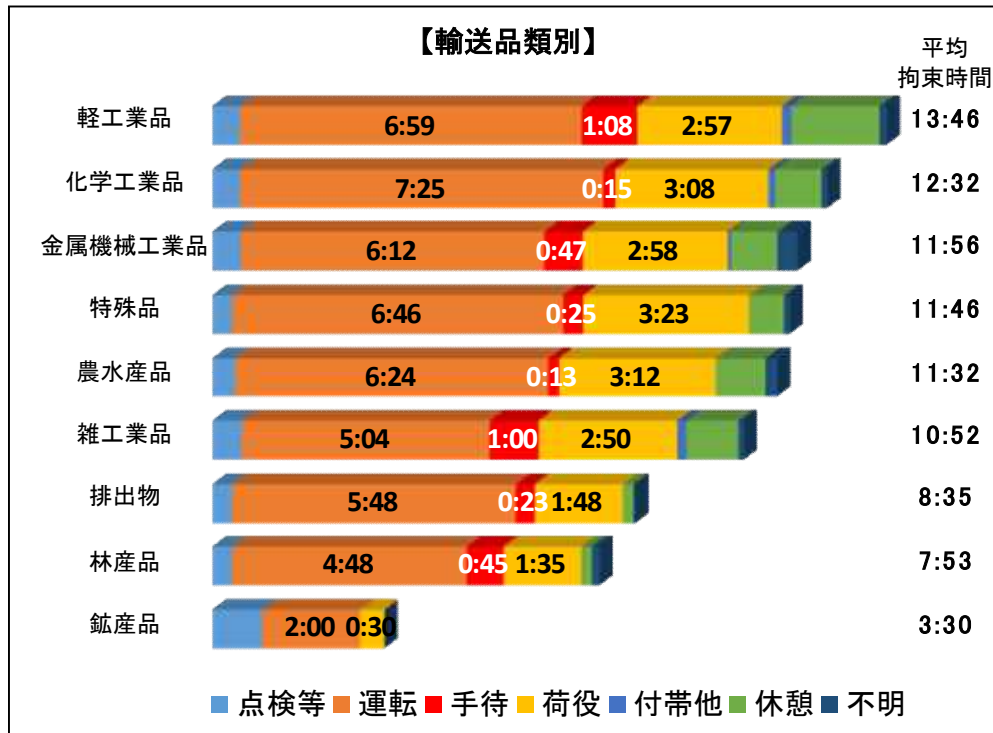
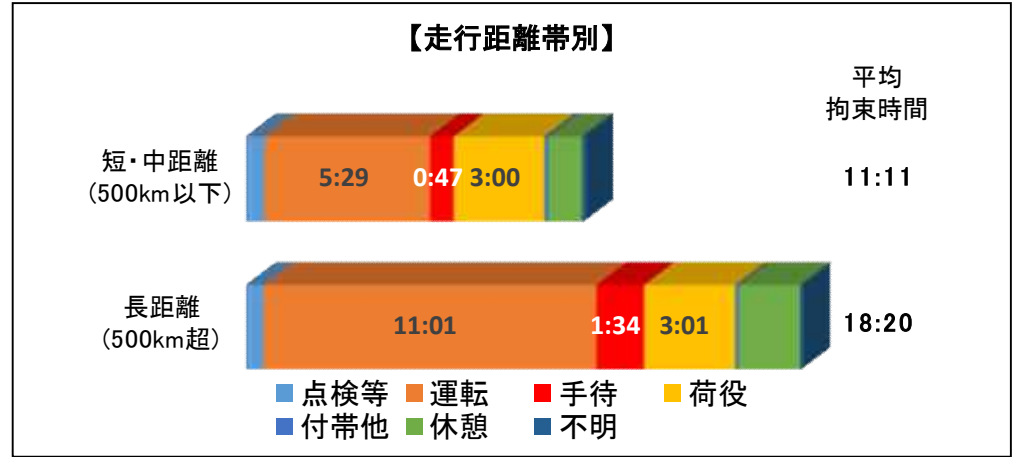
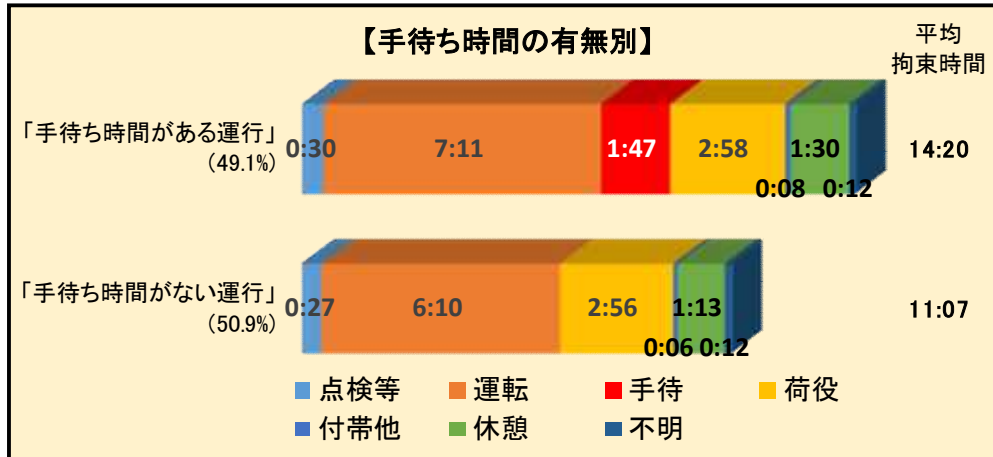


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

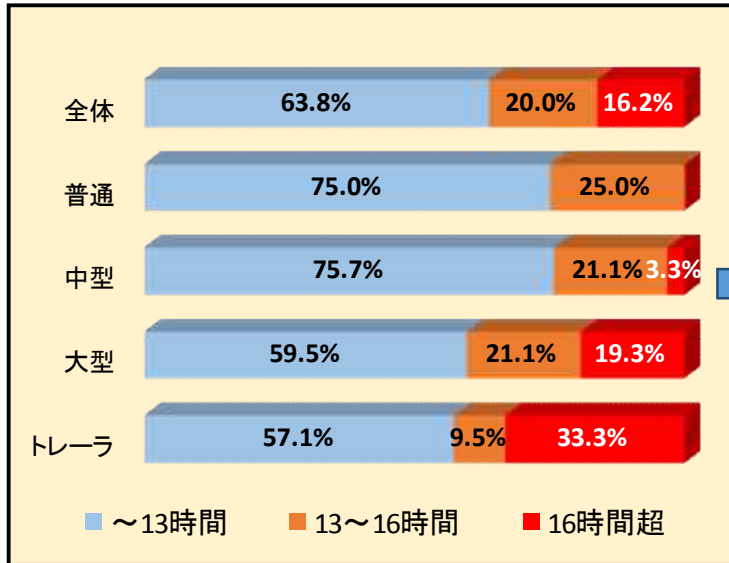
3. ドライバーの拘束時間の概要

1 運行当りの拘束時間とその内訳

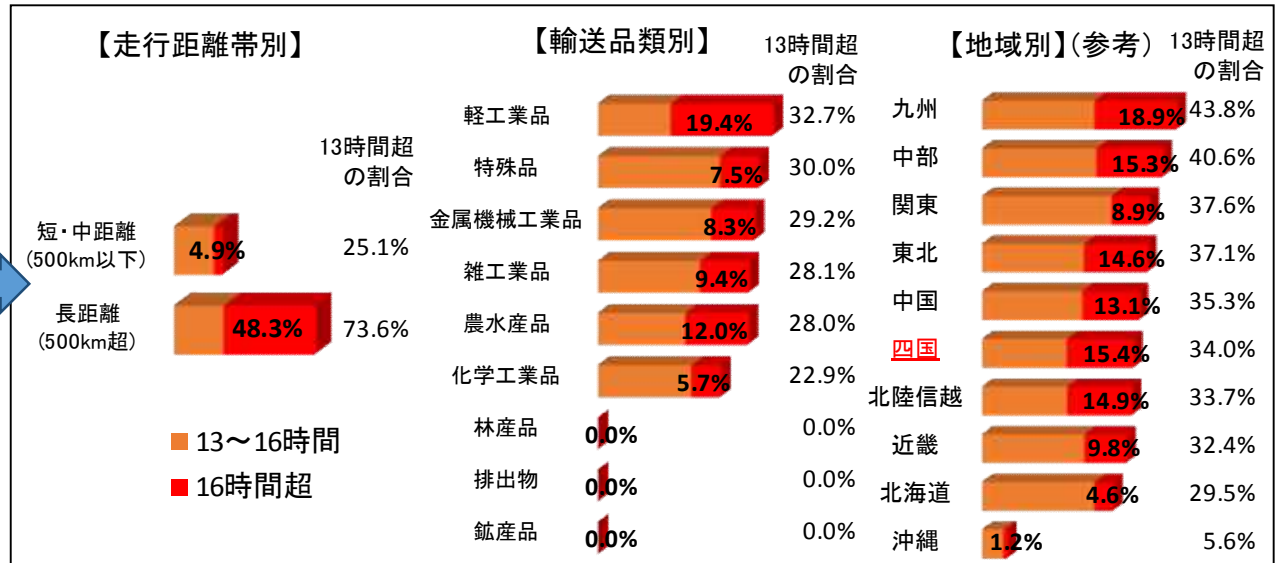


4. ドライバーの拘束時間等の分析①

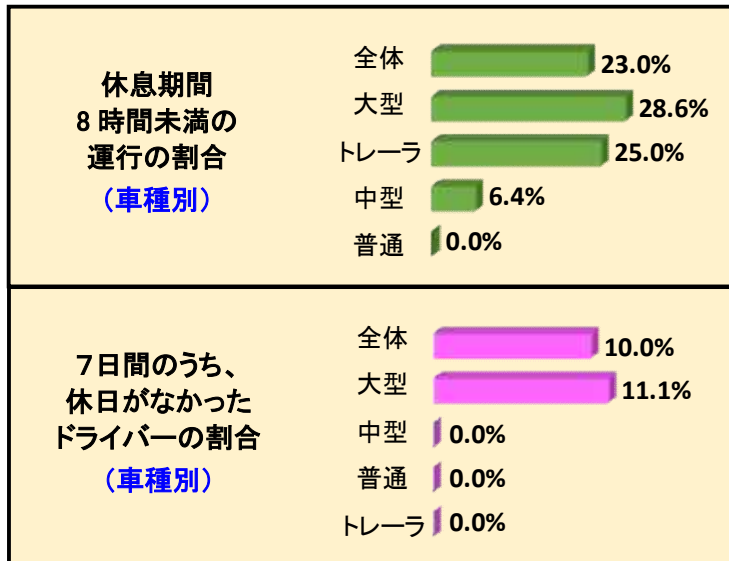
1 運行の拘束時間



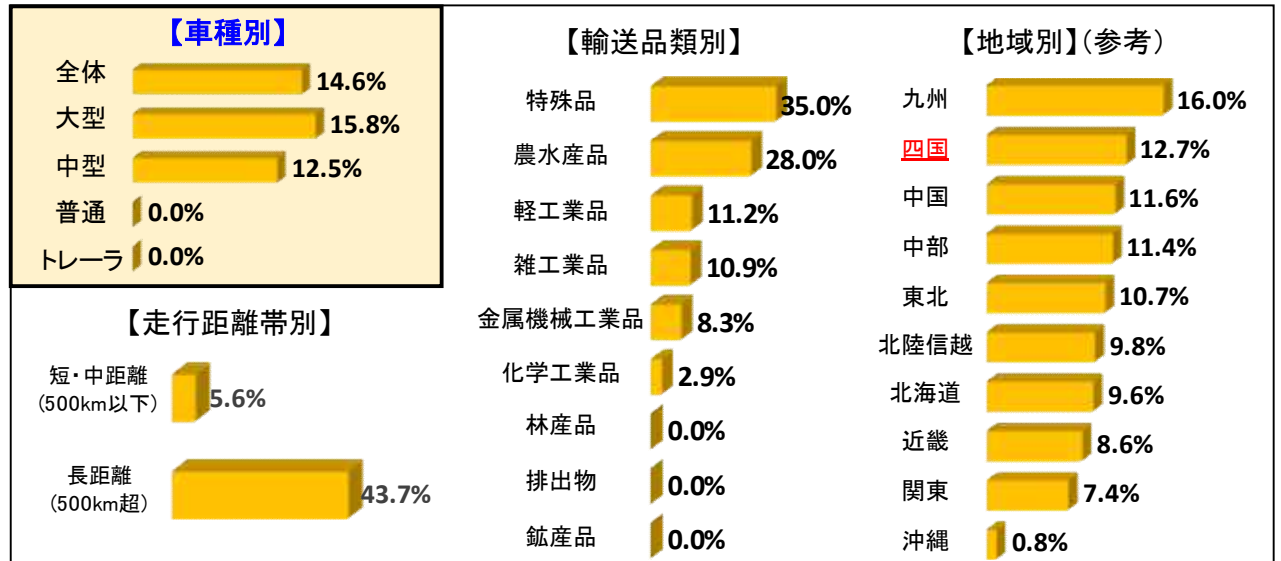
拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



休息期間、休日の取得状況

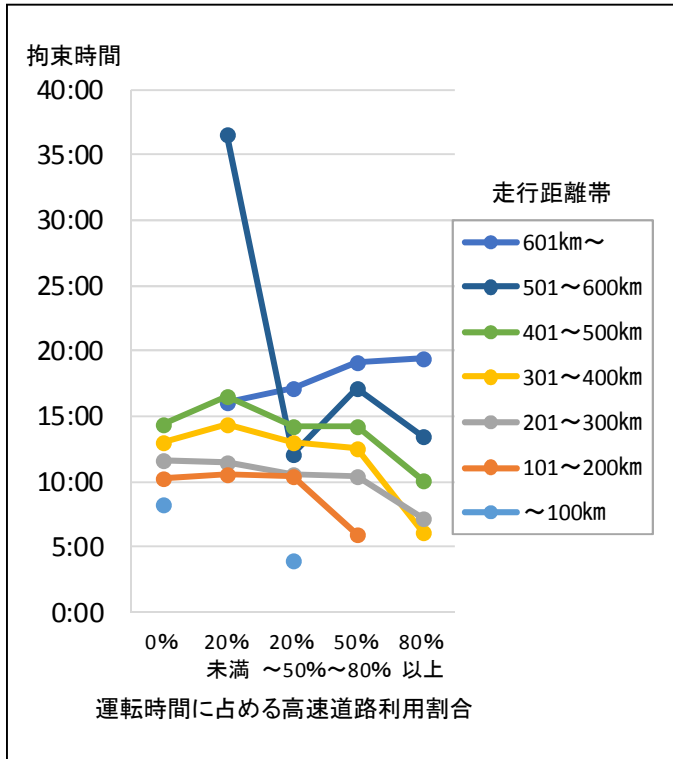


連続運転時間 4 時間超の運行の割合

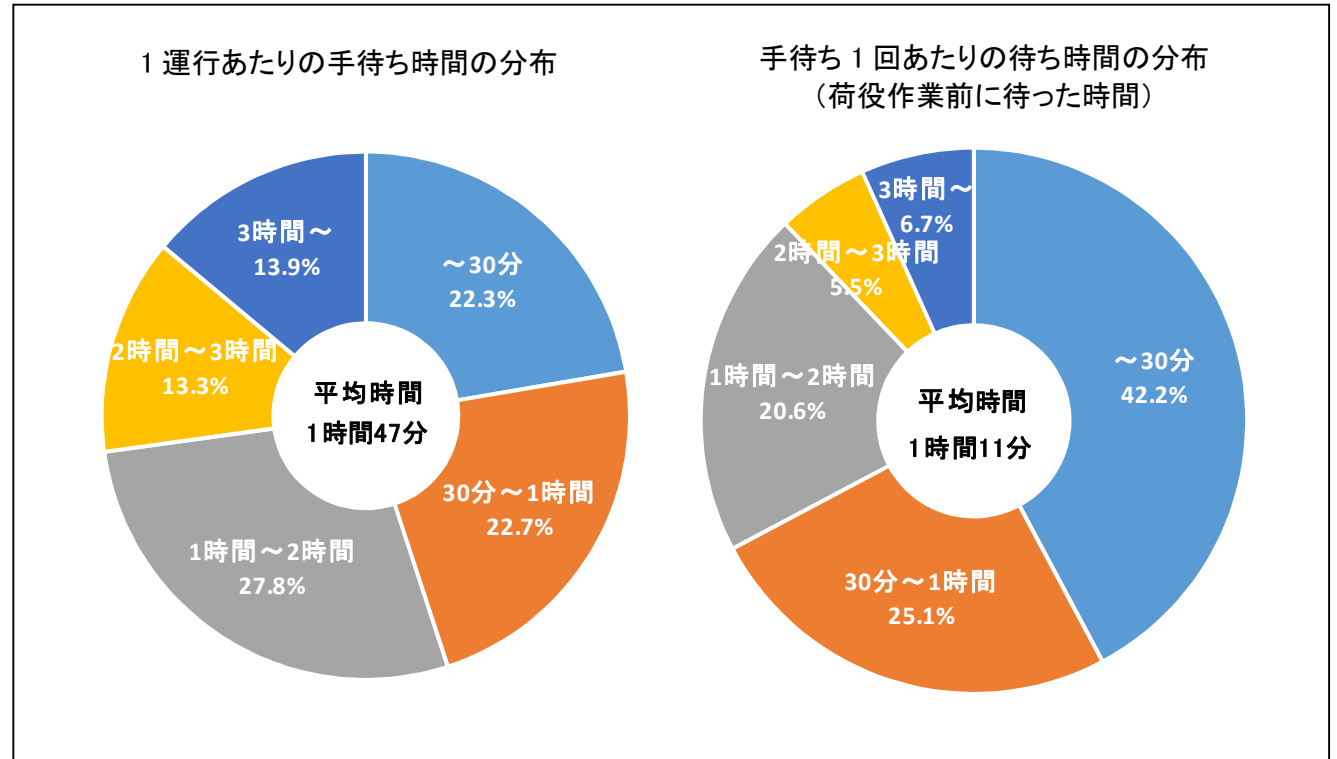


4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

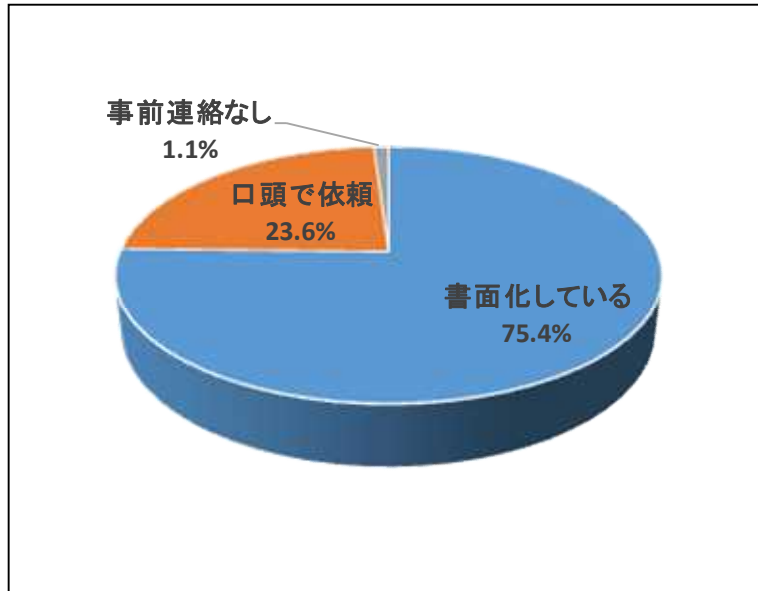
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数: 295回)	発生回数	平均時間
精密機械・生産用機械・業務用機械	13回	1:56
壁紙・タイルなど住宅用資材	11回	1:50
加工食品	50回	1:50
鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	2回	1:40
機械ユニット・半製品	11回	1:38

発着荷主別 (延べ発生回数: 286回)		平均時間
発荷主	(57.3%)	1:18
着荷主	(42.7%)	1:19

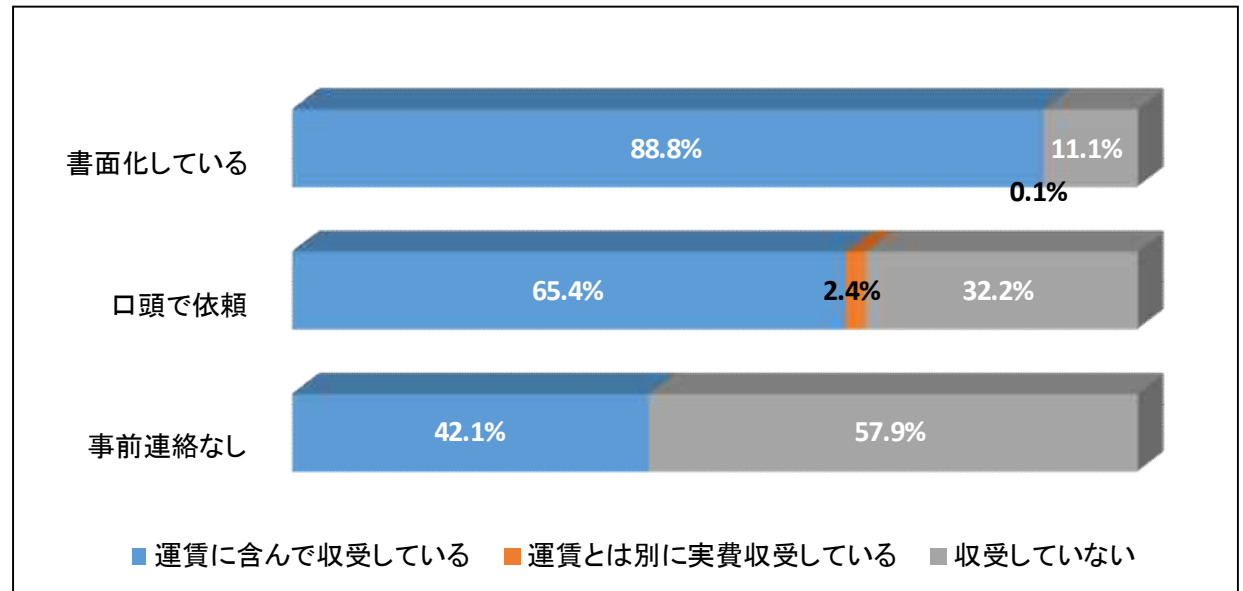
時間指定の有無別 (延べ発生回数: 312回)		平均時間
時間指定あり	(48.4%)	1:10
午前・午後の指定あり	(22.8%)	1:24
時間指定なし	(28.8%)	1:16

5. 荷役の書面化、荷役料金收受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の收受の有無の関係

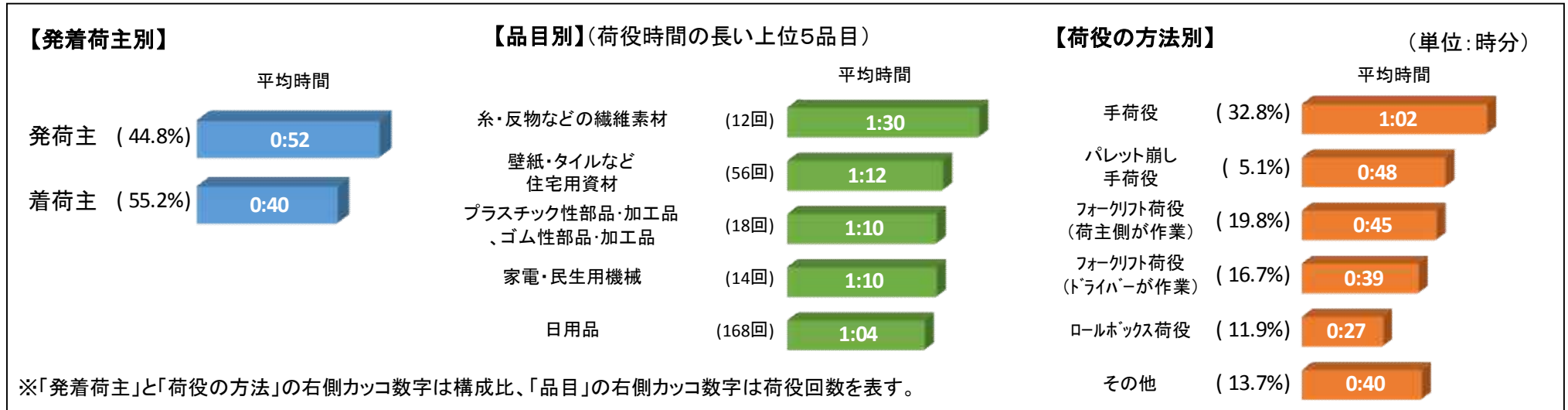


荷役料金の收受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで收受している	ガソリン・軽油など 石油石炭製品	完成自動車・オートバイ	宅配便・特積み貨物	書籍・印刷物	精密機械・生産用機械 ・業務用機械
運賃とは別に実費收受している	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品	その他			
收受していない	鉱石・砂利・砂・石材等 の鉱産品	再生資源・スクラップ	家電・民生用機械	紙・パルプ	壁紙・タイルなど 住宅用資材

6. 荷役、付帯作業の発生状況

荷役時間の発生状況



その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

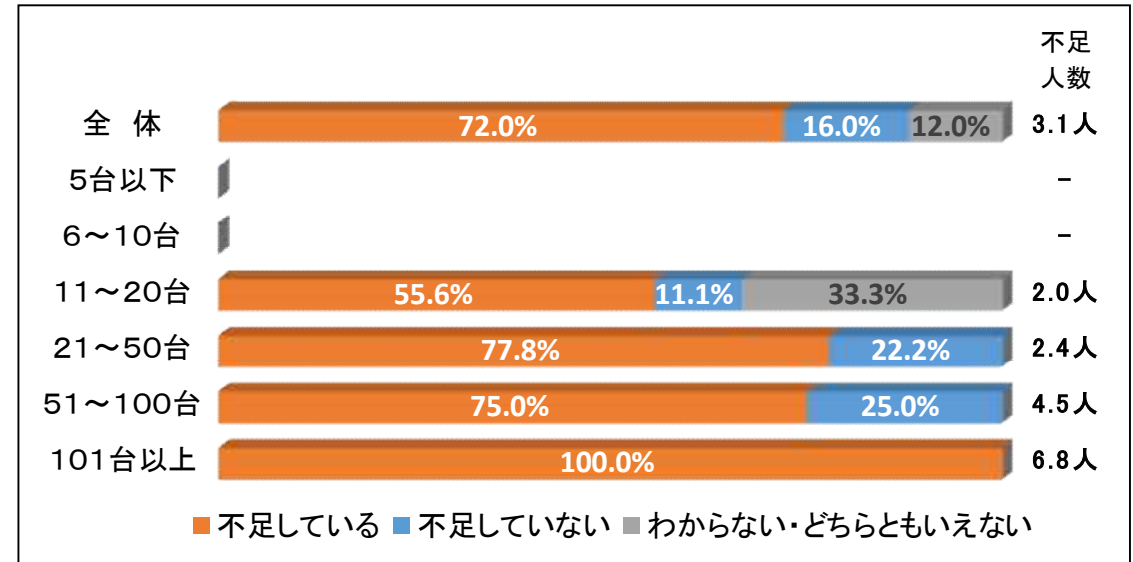
付帯作業を伴う荷役作業回数 (597回)	件数	回答 比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	250件	41.9%	壁紙・タイルなど住宅用資材	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	日用品	加工食品	書籍・印刷物
商品仕分け	247件	41.4%	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	書籍・印刷物	家電・民生用機械	飲料・酒	加工食品
保管場所までの横持ち運搬	169件	28.3%	セメント・コンクリート・コンクリート製品	糸・反物などの繊維素材	衣服・布団などの繊維製品	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	加工食品
納品場所の整理	147件	24.6%	飲料・酒	壁紙・タイルなど住宅用資材	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品		
棚入れ	95件	15.9%	書籍・印刷物	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	日用品		
資材、廃材等の回収	51件	8.5%	壁紙・タイルなど住宅用資材	金属部品・金属加工品(半製品)	空容器・返送資材	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	
ラベル貼り	3件	0.5%	加工食品				
その他	1件	0.2%	ガソリン・軽油など石油石炭製品				

7. 事業者調査結果

労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	281.1時間	247.4時間	254.5時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	14.0時間	11.0時間	12.0時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	8.4時間	6.0時間	7.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	40.0時間	34.1時間	40.0時間
連続運転時間 (4時間以内)	3.9時間	3.1時間	3.0時間
1 日の手待ち時間	2.7時間	1.4時間	1.0時間
1 か月の総労働時間	252.0時間	206.9時間	227.0時間
1 か月の時間外労働時間	55.3時間	42.9時間	36.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	8.2時間	6.8時間	10.0時間

ドライバーの不足状況



ドライバーが不足している場合の対応

